

スタートアップと地元農業者・企業との共創による実証開発プロジェクト TOYOHASHI AGRI MEETUP を始動します

今年度より豊橋市では、「未来の農をつくる」と題し、農業イノベーションの創出を目指し、スタートアップと地元農業者・企業との共創による実証開発プロジェクト **TOYOHASHI AGRI MEETUP** を開始します。本事業では、地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、地域農業者と全国の技術やソリューションを持つアグリテック（※）企業等がマッチングし、地域の農業課題の解決に取り組めます。マッチングしたプロジェクトは翌年度から2年程度の実証開発を行う、3年程度の長期プロジェクトと想定しており、本年度はその1年目です。



※アグリテックとは
農業（Agriculture）とテクノロジー（Technology）を組み合わせた造語。農業分野（農業生産、流通、加工、販売等）において、AI や IoT など先進的なテクノロジーを用いて、課題解決に取り組めます。
本事業では農業をより広域的に捉え、長期的な視点で「食」にフォーカスした取組みにチャレンジされる方を広く募集します。

事業概要

いまここ

農業者の課題を抽出 → アグリテック企業との交流機会の提供 **マッチングプログラム**
→ スタートアップからの提案募集 → 選考 **アグリテックコンテスト**
→ マッチング・プロジェクト組成 → 開発計画の策定 → 実証開発（R5～）

ポイント① 特設 WEB サイトを開設

本事業について広く情報発信をするため、特設 WEB サイトを開設しました。

<https://toyohashi-agri-meetup.jp/>



ポイント② マッチングプログラムへ参加する農家を募集します！

地域の農業関係者の方々向けに、農業領域の最先端のイノベーション事例を知り、自分たちの課題や協業ニーズを整理、実際のアグリテック企業と交流機会を提供するプログラムを実施。

1. 対象者

豊橋近隣エリアの農家、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関等、新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味がある方

2. 日時 9/26(月)、10/3(月)、10/11(火)のそれぞれ 16:00-18:00

3. 場所 MUSASHi Innovation Lab CLUE 及び emCAMPUS STUDIO

4. 申し込み方法

下記 URL または QR コードを読み取り、応募フォームからお申込み下さい。

<https://forms.office.com/r/C94N2PJXt3> 【申込締切 9/22（木）17:00】

5. プログラム詳細 別紙チラシをご参照ください



ポイント③ 賞金総額 1000 万円！アグリテックコンテストのプレエントリーを開始！

豊橋市の農業者が抱える課題を解決するスタートアップ等を全国から募集し、市内の農家とマッチングし、豊橋市を実証フィールドに、新製品・サービスの開発を目指します。公募テーマの公開および本エントリーは 10 月下旬を予定しておりますが、本事業に興味関心ある方は事前にプレエントリーをお願いします。

1. 対象者

豊橋市の農業関係者（生産者、JA、農業系事業会社、等）が抱える課題の解決や改善に向けた取り組みを実施できる個人・法人の方

2. プレエントリーの目的、メリット

事務局より、アグリテックコンテストの詳細案内や、地域の農業関係者との交流機会、事前の個別相談対応等させていただきます。

3. 申し込み方法

<https://go.pardot.com/1/889013/2022-08-16/2s38r>



問合せ先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 51-3089）



令和4年度
TOYOHASHI
AGRI 未来の農をつくる
MEETUP
 のご案内

豊橋市では、当地域の農業課題の解決に資する製品・サービスの開発に向けて、地域の農業関係者とアグリテック企業における共創による実証開発プロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP」を開始しました。

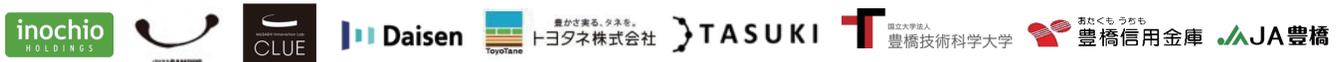
本事業では、地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、全国の技術やソリューションを持つスタートアップ企業等とマッチングし、地域の農業課題の解決に取り組みます。



スケジュール

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
マッチングプログラム (地域の農業関係者向け)		募集 公募課題の発信	共創ノウハウプログラム 現地交流会				PJT組成	計画策定支援
アグリテックコンテスト (全国のアグリテック企業向け)			アグリテック企業との個別繋ぎ	本エントリー	審査		ファイナルデモデイ	

サポーター企業



マッチングプログラムのご案内

地域の農業関係者の方々向けに、農業領域の最先端のイノベーション事例を知り、自分たちの課題や協業ニーズを整理、実際のアグリテック企業との交流機会を提供するプログラムを開催します。

- **対象者** : 豊橋近隣エリアの農家、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関、等
新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味ある方
- **日時** : 9/26 (月)、10/3 (月)、10/11 (火)※いずれも 16:00-18:00
- **場所** : Day1、3 MUSASHi Innovation lab CLUE
Day2 emCAMPUS STUDIO
- **参加メリット** : >自分たちが抱える農業課題の解決につながる可能性
>新しい取組に積極的な地域の農業関係者同士の横の繋がり
>先進的な取組を行う地域内外のスタートアップとのつながり
- **参加費** : 無料
- **申し込み方法** : 下記 URL または QR コードを読み取り、応募フォームからお申込み下さい。
<https://forms.office.com/r/C94N2PJXt3> 申込締切 9/22(木)17:00



DAY1 キックオフ

- ・講座1「スタートアップ、オープンイノベーションについて」
- 講師：デロイトトーマツベンチャーサポート
- ・講座2「農業領域における最先端のイノベーション事例」
- 講師：一般社団法人 AgVenture Lab 代表理事 荻野 浩輝氏
- ・ワークショップ「自分たちの抱える農業課題の共有」
- 講師：デロイトトーマツベンチャーサポート / AgVenture Lab

DAY2 事例共有

- ・トークセッション：農家 x スタートアップのイノベーション事例
- 講師：AGRIST 株式会社 代表取締役 斎藤潤一氏
(野菜の自動収穫ロボットを開発)
福山農園 代表 福山 望氏 (宮崎県新富町の農家)
- ・ワークショップ「課題解決の方向性や連携イメージの検討」
- 講師：デロイトトーマツベンチャーサポート / AgVenture Lab

DAY3 ブラッシュアップ

- ・ワークショップ「スタートアップとの協業テーマのブラッシュアップ」
- 講師：デロイトトーマツベンチャーサポート / AgVenture Lab

DAY4 アグリテック企業との交流会

日時：10/28 (金) 夕方ごろ

場所：豊橋駅近辺予定

- ・東三河の農業課題の解決に関心ある全国のアグリテック企業によるピッチ&交流会
- ・前後の時間で、双方のニーズに合わせて、個別の接点づくり等もご相談させていただきます (意見交換、現場見学、等)

※詳細は追ってご連絡します

講師プロフィール

一般社団法人 AgVenture Lab
代表理事 荻野 浩輝氏



1990年農林中央金庫入庫。有価証券やデータシステムの構築やITリスクマネジメントなどを歴任。2000年、カリフォルニア大学バークレー校でインターネットビジネスを学ぶ。執行役員兼デジタルイノベーション推進部長を経て、2019年より一般社団法人 AgVenture Lab 代表理事、2021年より農林中央金庫特別参与。

AGRIST 株式会社
共同 代表取締役 斎藤 潤一氏



米国シリコンバレーのITベンチャー企業で音楽配信サービスの責任者として従事。帰国後、東京表参道でデザイン会社を設立。大手企業や官公庁のデザインプロジェクトで多数実績をあげる。2011年の東日本大震災を機に「ビジネスで地域課題を解決する」を使命にNPO活動を開始。2017年4月新富町役場が設立した地域商社「こゆ財団」の代表理事に就任。2019年に地域の農業課題を解決するべく農業収穫ロボットを開発する AGRIST 株式会社を設立。

豊橋地域の農業課題の解決に興味ある
アグリテック企業も募集中!



問い合わせ先

事務局：デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社

担当：篠原、米山

メール：toyohashi-agri@tohmatu.co.jp